

事業番号	10 04 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	治山事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
		実施期間	S29～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化				



1 事業の概要

事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】 県内には山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落あり、そのうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、2,076集落（R元末 整備率：約58%）となっている。最近では、ゲリラ豪雨といわれる短時間に集中的な降雨による山地災害が頻繁に発生していることから、山地災害危険地区を有する集落の保全を図ることが喫緊の課題となっている。
	【目指す姿】 森林の持つ土砂災害防止機能を発揮させるため、適切な間伐や治山施設の整備など、災害に強い森林づくりを目指す。 成果目標：治山事業により新たに保全される集落数 200集落（長野県総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）（H30～R4） 整備率 54%（H28） → 61%（R4） 【実施内容】 荒廃山地等の復旧、整備や保安林の機能を維持強化するための森林整備など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)		H30年度	R1年度
No.	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業コスト	前年度繰越	2,221,660	2,143,596
1	治山事業により保全される集落数	31	45 ↗	56 ↗	40	達成		現計予算	4,321,298	5,259,102
2								合計(A)	6,542,958	7,402,698
3								うち一般財源	623,903	747,544
4								決算額(B)	4,399,168	4,533,151
								職員数(人)	57.03	55.91

成果指標設定理由	治山事業による施設整備や森林整備により、保全が図られる集落数を成果指標に設定（長野県森林づくり指針目標値）
----------	-------------------------------------------------------

達成状況の分析	治山事業の実施により保全される集落数が増加し、目標を達成した。
---------	---------------------------------

主な取組	公共治山事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・復旧治山事業、地すべり防止事業等の実施により山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに荒廃森林の機能の復旧を図った。 ・奥地保安林保全緊急対策事業、保安林改良事業等の実施により、水源地域の荒廃森林の整備と荒廃地の復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図った。 ・予防治山事業、機能強化・老朽化対策事業等の実施により、荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備し、水土保全機能の高度発揮と下流域の漁場環境の保全を図った。 	 <p>崩壊地の復旧</p>
	県単治山事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・県単治山事業の実施により、公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧、応急対策、施設修繕、施設の機能回復等を行った。 	 <p>森林整備</p>

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落のうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、R元末で2,076集落（整備率：約58%）であり、引き続き整備を進める必要がある。	・令和2年度も引き続き山地災害危険地区等が存在する集落の保全に努める。特に山地災害危険地区の危険度ランクAの箇所及び災害時要配慮者関連施設に関する箇所について優先的に整備を進める。

事業番号 10 04 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	治山事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	(公共) 山地治山総合対策	2,534,306 千円	2,605,734 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	復旧治山事業、地すべり防止事業等	直接	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、荒廃森林の機能の復旧を図る。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	(公共) 水源地域等保安林整備	645,656 千円	561,755 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	奥地保安林保全緊急対策事業、保安林改良事業等	直接	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図る。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	(公共) 農山漁村地域整備治山	858,437 千円	830,011 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	予防治山事業、機能強化・老朽化対策事業等	直接	荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備することにより、水土保持機能の高度発揮と下流域の漁場環境の保全を図る。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
4	(県単) 林地荒廃(災害復旧) 施設修繕	292,398 千円	420,195 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県単治山事業	直接	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧、応急対策、施設修繕等を行う。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
5	(県単) 治山施設リフレッシュ	47,671 千円	64,992 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県単治山事業	直接	土砂流木の除去、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の施設の機能回復を図る工事を行う。

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
6	山地変動モニタリング調査	20,700 千円	20,658 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県単治山事業	直接	人工衛星情報を活用した地盤変動のモニタリングを行う。

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
7	(県単) ボーリング洗浄		千円	9,554 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	県単治山事業	直接	寄付金によるボーリング孔の目詰まりの洗浄等の施設の機能回復を図る工事を行う。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
8	(県単) 緊急自然災害		千円	18,285 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	県単治山事業	直接	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧を行う。	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
9	(県単) 公共施設等適正管理		千円	1,967 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	県単治山事業	直接	公共事業と目的を同じくする応急対策、施設修繕等を行う。	